

審査結果報告書

2022年1月24日

主査 氏名 因本 浩司 印
副査 氏名 秀拓一郎 印
副査 氏名 小川 元之 印
副査 氏名 高橋 優子 印

1. 申請者氏名 : DM18017 高橋 和沙

2. 論文テーマ :

The influence of right-left error in the placement of the Cc electrode
in tibial nerve somatosensory evoked potentials (SEPs)
(脛骨神経 SEP における Cc 電極の左右つけ間違いの影響)

3. 論文審査結果 :

申請者は脛骨神経刺激の SEP 施行する際、Cc 電極の左右つけ間違いが P38 と N30 に及ぼす影響を明らかにするための研究を行った。方法として健常者 20 名に Cc 電極を左右逆にして検討を行った。結果は P38 に関して 33 肢で振幅が 18.86% に減少、2 肢で消失、3 肢で陰性化した。潜時が 4 ms 延長した例も 2 肢で見られた。また C2S-Ci 誘導には P38 の位相が逆転した大きい陰性電位が記録され、N30 と誤認されることが明らかにされた。以上、脛骨神経刺激 SEP を施行する際には Cc 電極を左右つけ間違えることにより、結果を誤って解釈する可能性があることを示した臨床的にも価値の高い論文であり、学位論文に相応しいと判断された。加えて、審査における発表と質疑応答も適切であり、審査委員の全員一致で学位審査結果は合格と判断された。